

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) タキロンシーアイ株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 530-0001 大阪市北区梅田3-1-3	
本票作成	部署名：岡山工場 技術グループ				
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）		
事業の概要	シュリンクフィルム（熱収縮フィルム）の製造。従業員：75人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県新見市上市20-10	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 28)年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	9,832 t CO ₂	10,352 t CO ₂	9,340 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 28)年度排出量
	①	岡山工場	10,352 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 27 年度 ～ 平成 31 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(28)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	11.9 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産量 理由：第1種エネルギー管理指定工場として、対前年度比原単位1%削減を目標に努め活動している。平成28年度 生産量 7,619t	原単位当たり排出量		
		基準年度	(28)年度	目標年度
		1.543	1.359	1.466
	t CO ₂ /(t)	t CO ₂ /(t)	t CO ₂ /(t)	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 28 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

目標達成の要因としては下記が挙げられる。

- ・生産量の増加（28年度：7,619t、26年度：6,373t）
- ・生産性向上による歩留り改善
- ・省エネ活動の積み重ね

【推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・ISO14001に基づき、工場長をトップとした環境管理体制のもと、改善を推進。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	<p>(28年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none">・蒸気ボイラー3台の内の1台目更新・冬季連休期間中に空調による温度管理が必要な弊社製品を可能な範囲で集約し、空調の一部を停止。・生産ライン歩留り向上・エアー漏れ・蒸気漏れの点検・修理・ライン停止中の電源ブレーカ切・工場内不要照明間引き・省エネパトロールの実施 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none">・大型空調機の更新・蒸気ボイラー3台の内の2台目更新・工業送水用水中ポンプの容量見直しと陸上ポンプ化・設備故障低減による原単位改善・生産ライン歩留り向上・省エネパトロールの実施・エアー漏れ・蒸気漏れの点検・修理・省エネモータの採用

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・クリーンアイ活動（生産ライン故障件数低減、設備改善、歩留り向上）により、生産性を向上させた。